



市立博物館

館蔵資料展「カメラがとらえた松戸の風景―戦後から平成まで―」

について

「広報まつど」作成のために撮影された膨大な写真は、現在市立博物館が収蔵しています。これらの写真ははからずも、松戸市の変遷を写し取った貴重な歴史資料となっています。時代の節目の年に当たって、カメラがとらえた懐かしい風景をご紹介します。

会 期：平成 31 年 4 月 23 日（火）から 6 月 9 日（日）まで

会 場：市立博物館企画展示室

費 用：無料

主な写真：以下をご参照ください。



①松戸駅東口道路工事(昭和 30-1955-年)



②馬橋駅西口 台風 24 号の水害(昭和 56-1981-年)



③松戸駅西口(昭和 40-1965-年頃)



④第1回松戸まつり(昭和 49-1974-年)



⑤常盤平の桜並木
(昭和 57-1982-年)



⑥市立博物館 開館初日に待つ人々(平成 5-1993-年 4 月 29 日)



⑦五香駅の踏切(昭和 60-1985-年)



⑧博物館開館 4 日目の縄文フェスティバルで
(平成 5-1993-年 5 月 2 日)黒曜石の破片で魚を
卸す子どもたち

☆ 4 月 2 9 日（開館記念日）・5 月 3 日～5 日、5 月 1 8 日（国際博物館デー）は、
常設展示室も観覧無料になります。

【問い合わせ先】

生涯学習部市立博物館 ☎ 0 4 7 - 3 8 4 - 8 1 8 1